

プログラム

13:00～13:10【開会挨拶】

13:10～14:10【一般演題 I】 座長 玉木 茂久（伊勢赤十字病院）

- 1 「輸血実施患者における看護師記録のアセスメント上の問題点」
松波総合病院 脇坂 志保
- 2 「岐阜県臨床輸血看護師の活動状況と今後の課題」
大垣市民病院 平野 美佳
- 3 「大垣市民病院 ICU における動画教育資料の活用」
大垣市民病院 兵藤 博美
- 4 「輸血チーム医療体制の血液製剤・血漿分画製剤使用適正化に対する効果の検証」
大垣市民病院 岡田 和智
- 5 「輸血部門から自己血採血予定例に行う情報提供について」
浜松医科大学医学部附属病院 古牧 宏啓

14:10～15:10【一般演題 II】 座長 大石 晃嗣（三重大学医学部附属病院）

- 6 「I&A 認定取得までの取り組みとその意義」
名古屋第一赤十字病院 二村 亜子
- 7 「当院における輸血副反応について後方視的検討」
藤田医科大学病院 太田 貴江
- 8 「輸血用血液の ABO 血液型検査における部分凝集の検出について」
日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター 近藤 有貴
- 9 「高力価抗 D 移行抗体と RhD 陰性血輸血により RhD 血液型が陰性化した HDFN の一例」
名古屋大学医学部附属病院 西田 謙登
- 10 「特発性血小板減少性紫斑病における血小板輸血の位置づけの検討」
名古屋掖済会病院 小島 由美

15:10～15:30【休憩】

15:30～16:30【特別講演】 座長 岡田 昌彦（三重県赤十字血液センター）

「福岡県合同輸血療法委員会活動
ー中小規模施設の輸血療法レベル向上支援体制構築の取り組みー」
熊川 みどり（福岡大学病院 輸血部 診療部長）

16:30～16:40【閉会挨拶】